

参照:公益財団法人エイズ予防財団ホームページ



## 12月1日は「世界エイズデー」です

# エイズ(後天性免疫不全症候群) —正しい知識で予防を!!—

エイズは、**HIV(ヒト免疫不全ウイルス)**というウイルスに感染し、免疫力が極端に低下する病気です。健康な人なら何でもない細菌やウイルス、カビなどに抵抗できなくなり、重い病気にかかりやすくなります。

### HIVに感染すると・・・(一般的経過)

#### 感染から2週間ぐらい

発熱、筋肉痛、関節痛など、インフルエンザに似た症状があらわれることがあります。たいていは気づかずに過ごしてしまいます。

#### 無症候期

自覚症状がほとんど無く、普通の生活ができます。しかし、ウイルスは増殖しているので、ほかの人に感染させる力があります。この時期は、外見ではわかりません。感染を知らないまま、大切なパートナーにうつしてしまう可能性があります。

発症まで数年～10年程度

#### エイズ発症

免疫力が低下して、頻繁に下痢や高熱、リンパ節が腫れるといった症状がでたり、免疫不全のために、ニューモシス肺炎などの日和見感染症や悪

### 主な感染経路(どのような行為で感染する?)

- 1) 性行為での感染 (HIV感染者の精液、膣分泌液、血液が粘膜に接触する)
- 2) 血液を介した感染  
輸血、血液製剤\* 麻薬などの注射器の回しうち、(医療従事者などでの) 針刺し事故によるもの  
\* 日本では輸血用血液は厳重な検査により最高水準の安全が確保されていますが、現在の技術ではきわめて稀まれとはいえ、感染の可能性を完全に排除することはできません。
- 3) 母子感染 (母親が感染していると、妊娠中や分娩時に赤ちゃんに感染する可能性もある)

**HIVに感染しているかどうかは、血液検査でしか確認できません。**

## HIVは性感染症のひとつ 誰でも感染する可能性があります。

HIVは性感染症の一つ。誰でも感染する可能性があります。



\* 淋病、梅毒、性器クラミジア、カンジダなど、性感染症があるとHIVに感染しやすいといわれています。

## 性感染症の予防には、コンドームの使用を

性感染症のほとんどは、コンドームで予防できます。ただし、直前につけるのではなく性行為のはじめから終わりまでつけておくなど、正しく使用することが大切です。

## こんな事では感染しません

HIVは感染力のとても弱いウイルスです。身近にHIVに感染した人がいたとしても、学校や職場と一緒に過ごすなど、性行為以外の日常生活で感染することは、まずありません。



## HIV 検査を受けましょう！

今、HIV感染者が増えています。現在の医学では、体内からHIVを完全にとりのぞきませんが、感染を早く見つけ、適切な治療をすれば、発病をおさえて健康な人と変わらない生活を送ることができます。HIV／エイズについて正しく理解し、不安があれば検査を受けるようにしましょう。

**HIV検査は「無料」「匿名」で全国どこの保健所でも受けることができます。**

医師や保健師などには守秘義務があり、プライバシーは完全に守られます。

**長浜保健所（長浜市平方町1152-2）の検査日**  
毎月第2、第4水曜日 午後1:00～2:30予約制  
4桁の番号で受け付け 結果は即日  
まずは、お電話ください 電話：0749-65-6663

県内各保健所の検査日は、滋賀県のホームページに掲載されています。

\*一方、匿名ではありませんが、一般の医療機関で受けることもできます。検査は有料となります。

**HIV／エイズに関する不安や悩み、質問、疑問等にこたえる専門機関やサポート機関があります。** 気になることがあれば、なんでも相談してみましょう。

**滋賀県の相談窓口：HIV相談専用電話077-524-0051 受付時間：毎週月・水9:00～12:00**